

審査基準表

審査項目	評価の基準	配点	加重倍率
ア 業務遂行能力及び実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務を遂行するための適切な体制が整っているか</li> <li>・本業務に類似する業務の受託実績があるか、また何件か</li> <li>・業務スケジュールは重要な節目となる業務が示されているなど適切なものであるか</li> </ul>	5	2.0
イ 業務コスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容に見合ったものであるか</li> <li>・経費削減につながる工夫があるか</li> </ul>	5	1.0
ウ 再エネ賦存量情報収集及び整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本町の特徴を生かした再エネポテンシャルを算出する内容であるか (特に公共施設への太陽光の活用においては建物面積や耐荷重等の具体的な設置可能量を算出するものであるか)</li> <li>・雇用創出効果等再エネ導入に伴う影響を分析できるものであるか</li> </ul>	5	2.0
エ 温室効果ガス排出量推計	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本町の特徴や削減対策効果を踏まえた2050年までの温室効果ガス排出量の将来推計の検討手法が複数提案で適切に示されているか</li> </ul>	5	1.0
オ 脱炭素シナリオの検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民にとってわかりやすく、地域課題解決に向けた方向性が具体的に示されるよう工夫されているか</li> <li>・再エネを活用し、地域基盤の強化や魅力創出を実現する、脱炭素社会の実現と地域課題の解決を同時に図る内容となっているか。</li> <li>・2030年までの中間目標を設定し、実現に向けた再エネ波及拠点を整備する内容となっているか</li> </ul>	5	3.0
カ 脱炭素シナリオを見据えた目標及び必要な施策の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標の実現性・採算性・雇用創出などの地域に与える影響を精査し、取組を推進する内容となっているか。</li> <li>・短期的、中期的、長期的な目標に整理し提案がなされているか</li> <li>・エリアごとにおける特徴を生かした再エネ導入を検討する内容となっているか。</li> <li>・再エネ波及拠点等の本町が想定している検討内容に係る提案があるか</li> </ul>	5	4.0
キ 検討委員会の支援体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討委員会開催に係る支援体制が整っているか</li> <li>・外部有識者の提案があるか</li> </ul>	5	1.0
ク 独自提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本町の特徴を生かした地域課題解決に資する独自提案があるか</li> </ul>	5	4.0
ケ 提案能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案資料は作り方やレイアウトなどわかりやすいよう工夫されているか</li> <li>・提案説明及び質問に対する応対が適切かつ明快か</li> </ul>	5	2.0
総 得 点 (評価者 1 人当たり)		100	

※配点に加重倍率を乗じて評価点とする。